資料-4

H23.3.17



平成23年度 天塩川水系における魚類関連調査予定

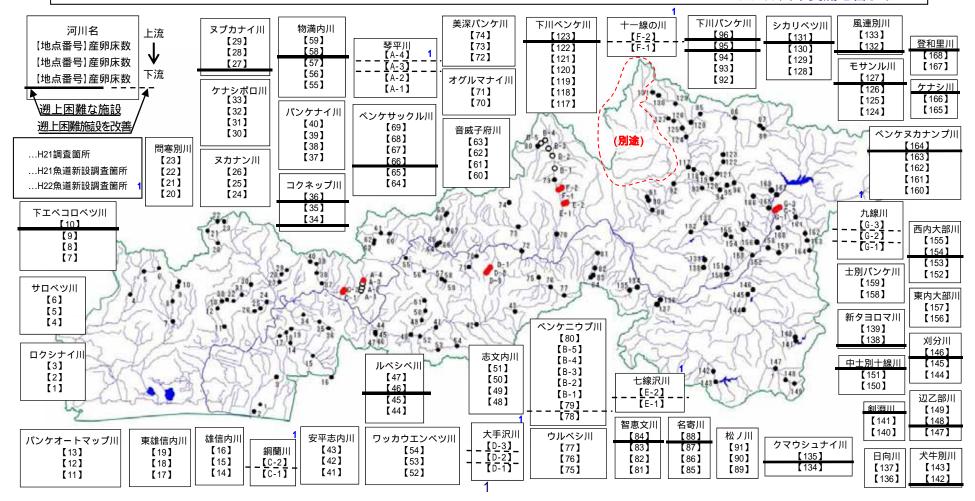
- 1. サクラマス幼魚生息密度調査
 - 1)調査概要

天塩川水系の主要河川においてサクラマス幼魚の分布状況および生息密度の把握を行うために、ショッカー及び投網によりサクラマス幼魚を採捕する。

2)調査箇所、調査時期および回数

平成23年6月に、平成22年調査河川と平成22年魚道新設河川 1において1回実施

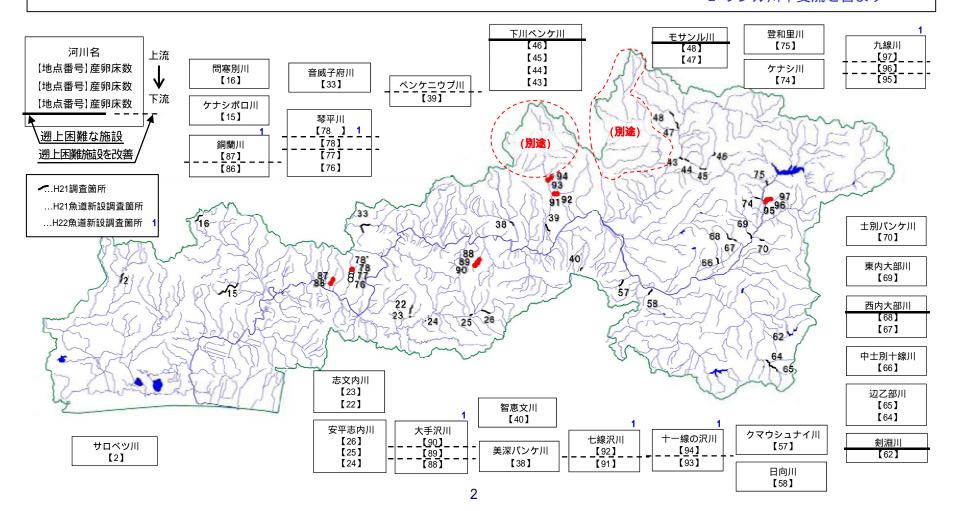
2 サンル川本支流を含まず



2. サクラマス産卵床調査

- 1)調査概要
 - 天塩川水系の主要河川においてに、河川内を踏査し、サクラマス産卵床の分布状況を把握する。
- 2)調査箇所、調査時期および回数

平成23年9月~10月に、平成22年調査河川と平成22年魚道新設河川 1において1回実施 2 サンル川本支流を含まず



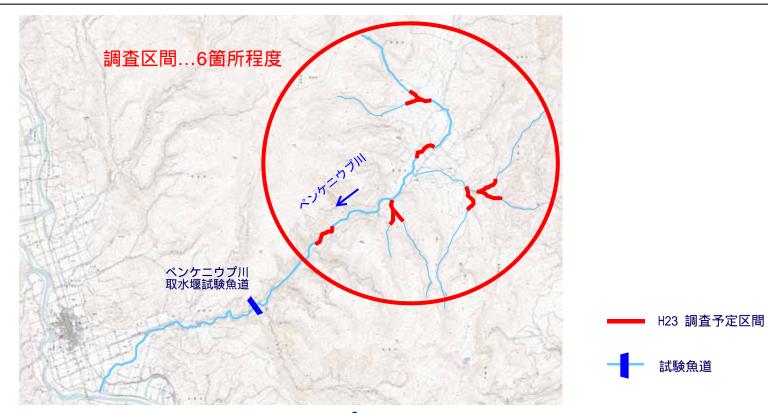
3. ペンケニウプ川取水堰試験魚道設置効果に関する調査

1)調査概要

試験魚道の設置効果を確認するため、サクラマス産卵床の分布状況等、魚類の生息環境の改善 状況を把握する。

2)調査箇所、調査時期および回数

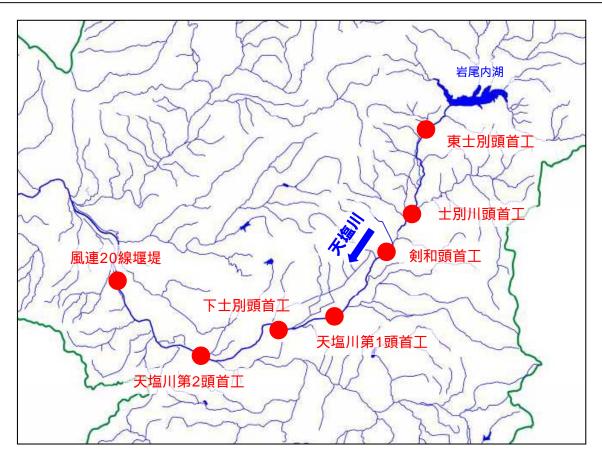
平成23年に、ペンケニウプ川およびその支川の代表調査区間6箇所程度、各区間1~2km区間程度で、サクラマス産卵床等、魚類の生息環境の改善状況を把握する調査を実施する。具体的な調査区間、調査内容、調査時期は、専門家の指導を踏まえ、事前に現地河床状況(瀬・淵等)を調査し、決定する。



- 4. 天塩川上流頭首工における魚道トラップ調査
 - 1)調査概要

天塩川に設置されている頭首工の魚道において、トラップによる魚類捕獲調査を行い、魚道の設置効果を把握する。

2)調査箇所、調査時期および回数 平成22年と同様に、平成23年7月と8月の2回、天塩川に設置されている頭首工7箇所の魚道で実施。

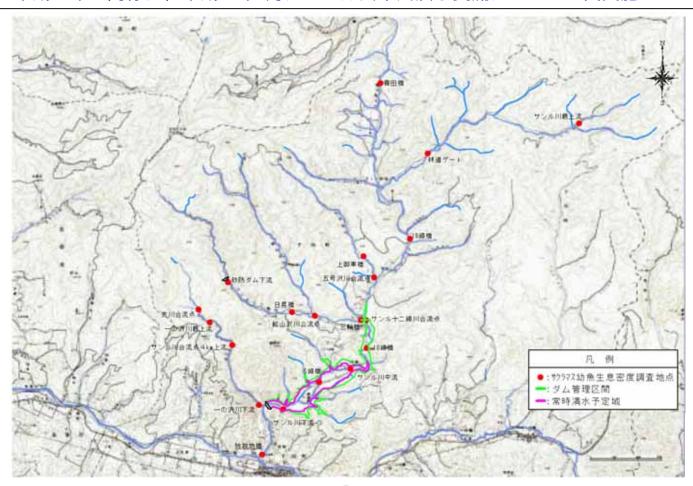


調査箇所

- 1. サクラマス幼魚生息密度調査
 - 1)調査概要

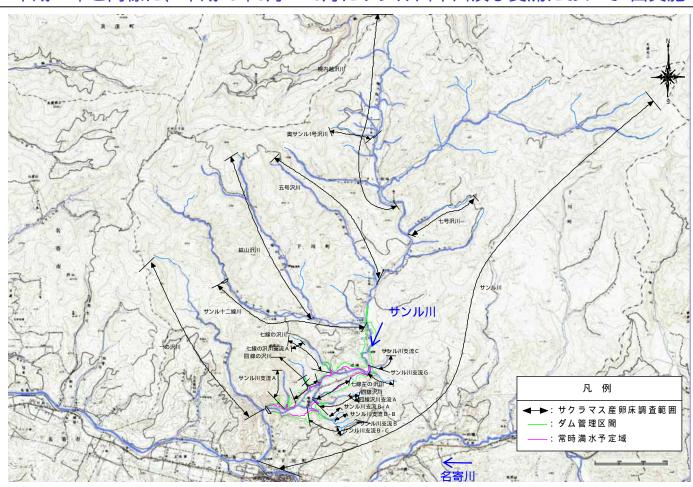
ダム湛水予定域を含めたサンル川本支流においてサクラマス幼魚の分布状況および生息密度の把握を行うために、ショッカー及び投網によりサクラマス幼魚を採捕する。

2)調査箇所、調査時期および回数 平成22年と同様に、平成23年6月にサンル川本川及び支流において1回実施



2. サクラマス産卵床調査

- 1)調査概要
 - ダム湛水予定域を含めたサンル川本支流においてに、河川内を踏査し、サクラマス産卵床 の分布状況を把握する。
- 2)調査箇所、調査時期および回数 平成22年と同様に、平成23年9月~10月にサンル川本川及び支流において2回実施



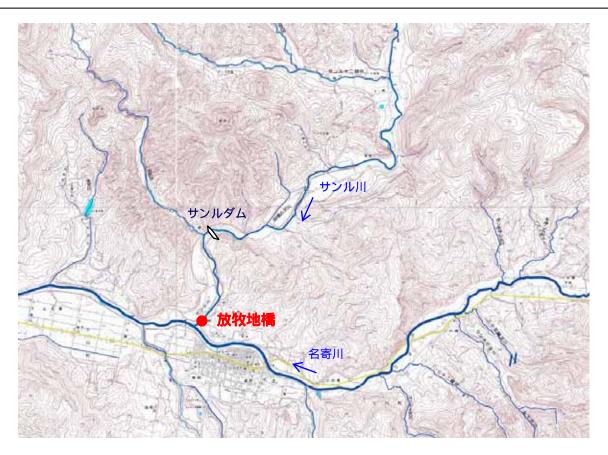
3. スモルト調査

1)調查目的

サンル川におけるサクラマススモルトの降下時期の実態を把握するために、ショッカー及び投網によりサクラマス幼魚(スモルト)を採捕する。

2)調査箇所、調査時期および回数

平成22年と同様に、平成23年4月下旬~6月上旬に週1回程度を目処とし、サンル川放牧地橋 地点で実施



4. カワシンジュガイ類調査

1)調査目的

過年度までにサンル川下流等に移植したカワシンジュガイ類の生息状況を確認するため、モニタリング調査を行う。また、カワシンジュガイ類の生態を把握するため幼生放出時期を確認し、移植適期把握のための調査を行う。

2)調査時期および回数

平成22年と同様に、平成23年10月に既往移植箇所のモニタリング調査を1回行う。また、カワシンジュガイ類の幼生放出時期の確認試験は、5月下旬~6月下旬に5回程度実施する。

